

市民ネットワーク・のだ 通信

No.122
2017年7月

野田市議会議員
小室みえこ
野田市山崎2694 C-302

編集発行:市民ネットワーク・のだ 住所:野田市野田312 代表 鈴木真理子 Tel:7123-6981 Fax:7123-6982
http://wwwshiminnetnoda.sakura.ne.jp Eメール shiminnetnoda@chorus.ocn.ne.jp

初の立候補制による 議長・副議長選出

議会活性化特別委員会において様々
な議会改革を模索してきました。その
中で議長及び副議長の選挙を立候補制
にすべきとの提案が合意され、今議会
で初めて立候補制による議長・副議長
選挙が執り行われました。

小室みえこ 副議長に立候補

■副議長立候補の理由

議会活性化を進める提案が出され、
議長・副議長の選出の透明性を図るた
めに賛同した立場から自ら挑戦し、ま
た女性活躍を推進したいとの思いで立
候補しました。

■所信表明の内容

- ①議員間の意見交換や勉強会を実施し、
市民目線の提案を行う
- ②市民生活を守るために平和や福祉、
まちづくりを推進するため国に対しても
意見書を積極的にあげていく
- ③男女共同参画条例策定に努力する
日本は、先進国だと思われています
が、男女の格差の視点から見たときには、
男女のジエンダー・ギャップを経
144ヶ国の中位とい
111位とい
ます。男女のジエンダー・ギャップを経

済、教育、健康、政治（議員の数・閣
僚の男女比・最高指導者の女性在職年
数など）様々な項目で対比させたとき
に、格差があればあるほどランキング
が下がります。（因みに1位・アイス
ランド 110位・ネバーラル）

市議会という地方議会の中から、男
女共同参画の推進に取り組みたいとい
う気持ちで臨みました。また今年、東
京都小金井市で、議長、副議長、監査
の3役に女性が就任したことも刺激
となりました。千葉県は、全国で唯一
「男女共同参画条例」がありません。
国内においても千葉県は取り残されて
います。是非積極的に取り組みたいと
考えます。

■副議長選挙の結果

平井 正一 候補	22票 (当選)
小室みえこ 候補	4票 (落選)

■議長選挙の結果

野口 義雄 候補	22票 (当選)
長南 博邦 候補	4票 (落選)

小室みえこのコメント

立候補制をとつても結果は多數会派
が有利であることは承知の上の事です。
しかし、今回の立候補に当たつて所信
表明を行い、またそれに対する質疑を行
うことで議長・副議長の姿勢を問え
たこと、候補者の見解の相違を明らか
にしたことは評価できると思います。

野田市
行政マンに思うこと

日頃、野田市の職員の仕事ぶりは市

役所に行つて窓口業務での様子しか見
ることが出来ず、市役所の職員の仕事
つて楽なの？“どんな仕事をしている
の？”“大変な部署はあるの？”など…
市民の税金でお仕事されているわけで、
ちょっと気になるところです。巷では
有能な行政マンが画期的な政策で、市

民サービスに寄与しているようなこと
を見聞きします。他市での事が全て野
田市に当てはまるわけではありません
が、これ良いな！と思う事例があつた
ら視察や勉強会、学習会などに参加し
是非野田市の市民サービスに活かして
もらいたいと思います。井の中の蛙に
ならず、居心地の良い野田市になるよ
う頑張ってください!! (M・S)

○○課窓口

